



あじさいがきれいな花を咲かせ、雨の降る日が多い季節となりました。  
外で遊ぶことができない日は、雨の日に聞こえてくる音に耳を澄ませてみませんか？  
雨の音が素敵な音楽に聞こえてくるかもしれません。  
そして、雨の日こそ本を読むことを楽しんでみましょう。

雨の日に読みたいおすすめの本



あめふりのおおさわぎ

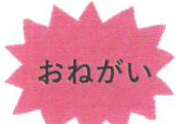
デイヴィット・シャノン 作 小川 仁央 訳  
雨が降り出した。鶏が鳴き、犬は吠え、赤ちゃんが泣き喚く。  
外では車が渋滞し、果物は転がる、人々は怒鳴り合う…。  
どんどんさわぎは広がり、町中が大混乱。そして？



あめのひ

サム・アッシャー 作・絵 吉上 恭太 訳 徳間書店  
あさ、めがさめるとあめがふっていた。ぼくはそとにいきたくてたまらない。  
あめのなかであそびたいんだ。でも、おじいちゃんは、あめがやむのを  
まとうっていう。ようやくあめがやむと…？

2冊とも 岩出図書館にある本です。学校の図書室になかったら岩出図書館に借りに来てね！



雨の日は、本が濡れないようにしっかりと袋に入れましょう。



こどもの読書週間 2024  
『教科書 クイズ』の答えを図書室にはっているよ！  
チャレンジした子は、答えを確認しに来てね！

